



謹賀新年

まとまったお休み、有意義に使えたでしょうか。最大震度 7 の揺れがおそった能登半島地震から 1 年、犠牲者を悼む年明けとなりました。そんな中、高校バスケットやサッカー、箱根駅伝など、スポーツの分野において、力いっぱいやり切る姿に勇気もらった人も多いのではないのでしょうか。自身の読書活動においても、実りのある 1 年にしていきましょう。

＊ 運試し、してみませんか？ ＊

① 願事・学問くじ



② 恋愛くじ

図書館中央に、『本の神社』を建立。無料のおみくじが引けます。君におすすめの小説は何かな!?(入っているくじは、日によってどちらかランダムです。)ご利益が減りますので、1日1回を目安に…。

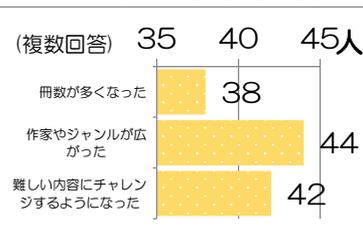
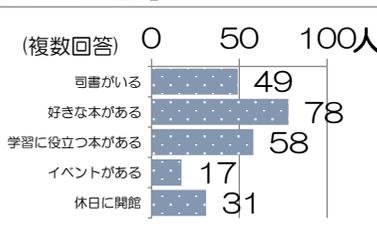
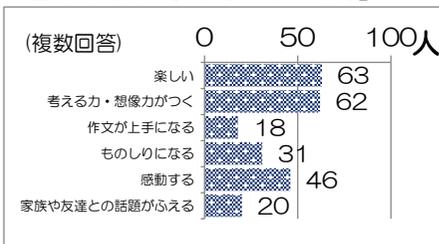
読書アンケートの結果をお知らせします!

宇都宮市の調査で、陽東中学校の各学年 1 クラスを抽出し、読書アンケートをとりました。協力してくれた(1-4), (2-1), (3-1)の皆さん、ありがとうございました。「本を読むことが好き・ふつう」と読書に対して肯定的な回答が、94%と、高い割合を占めています。この 1 か月間に読んだ本はおおよそ 11.4 冊/1 人。2024 年全国学校図書館協議会調査の冊数(4.1 冊)、宇都宮市の中学生が読んだ平均冊数(10.5 冊)を共に上回りました。また、去年と比べ『今まで読まなかった作家、ジャンルの本』や『難しい内容の本』も読むようになった、と答えた生徒が同程度いました。(陽東中学校 有効回答数計 83 人の集計結果)

「あなたは、読書についてどのように考えていますか。」

「学校図書館(学校の図書室)に望むこと。」

「この 1 か月に読んだ本について、あてはまるもの。」



読書のすすめ



神戸市で行われる光の祭典『神戸ルミナリエ』。単なるイルミネーションではなく、震災犠牲者の鎮魂と記憶の継承のために行われていることを知っているでしょうか。

阪神・淡路大震災から 1 月 17 日で 30 年一



『いのちを守る! 災害対策大百科 1~3』 藤吉 洋一郎/監修 日本図書センター

日本の気象や地形にはどんな特徴があるのでしょうか。防災を見直すきっかけとなった、阪神・淡路大震災など災害の歴史から、対処法や備えまで広く紹介する。

『災害ボランティア入門』web検定公式テキスト/合同出版

災害ボランティア活動と言っても、状況や場所、時期が違えば内容も違う。被災するという出来事や災害について解説し、災害ボランティアへの参加方法や注意事項などを掲載。



『震災のときあったらいいもの手帖』 チーム住まいと暮らし/監修・執筆 講談社

阪神淡路大震災を体験した主婦が、震災後の暮らしの中で本当に役立つ「もの」と「こと」をまとめた 1 冊。「心」の備えとしても目を通しておきたい。東日本大震災後の情報も加味した改訂版。



毎日新聞

下野新聞

新聞閲覧台の部品が足りず、1社分しか置けなかったものを、五月女副校長先生が工夫してくださり、両面仕様の便利な台に変身しました!

ありがとうございます!